

## 税務・財務編 第4週

# リスクマネジメント／保険の基礎知識

## ■ リスクマネジメント

### 1. 生命保険の必要性

歯科医師として素晴らしい技術を有し、好立地と優秀なスタッフに恵まれた理想的な開業を行ったとしても、アクシデントはこれらの全てを一瞬にして無力化させてしまいます。私たちはアクシデントを予知したり未然に防ぐことはできませんが、せめてアクシデントが発生した時に備えて、それによってもたらされる危機に対抗した物理的、経済的な防備だけはしておかなければなりません。危機管理と呼ばれるリスクマネジメントの重要性です。診療所建物の耐震・対火といった構造上の強化や防犯システム、あるいは乗用車の剛性を高めるということが物理的防備に当りますし、経済的な部分としては資金の備蓄や各種の補償や保険の付保ということになるでしょう。

生命保険にしる損害保険にしるアクシデントが発生しない限り、掛け捨てといわれる保険料は全く無駄な支出となってしまいますのでこれを嫌う人もいて、行政や金融機関によって加入を強制させられているケースを除いては、ほとんど保険を掛けないようなケースをたまに見かけます。しかし、実際に事が起こってからでは遅く、場合によっては閉院に追い込まれるようなことにもなりかねません。ですから生命保険や損害保険の保険料は歯科医院経営にとってどうしても不可欠な「必要経費」と考えた方がよいと思います。

☆医院や住宅の建設資金を金融機関から借りた場合には金融機関の債権保全上から火災保険の付保と保険金請求権に質権を設定することが融資条件となる。